

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】令和 5 年 9 月 27 日(2023.9.27)

【公開番号】特開 2023-93509(P2023-93509A)

【公開日】令和 5 年 7 月 4 日(2023.7.4)

【年通号数】公開公報(特許)2023-124

【出願番号】特願 2023-59759(P2023-59759)

【国際特許分類】

G 0 9 G 5/00(2006.01)

10

G 0 4 G 9/00(2006.01)

G 0 1 C 21/26(2006.01)

G 0 9 G 5/36(2006.01)

G 0 9 G 5/37(2006.01)

G 0 9 G 5/373(2006.01)

G 0 9 G 5/377(2006.01)

【F I】

G 0 9 G 5/00 5 5 0 C

G 0 4 G 9/00 3 0 5

G 0 9 G 5/00 5 1 0 A

20

G 0 1 C 21/26 B

G 0 1 C 21/26 P

G 0 9 G 5/00 5 1 0 G

G 0 9 G 5/00 5 3 0 T

G 0 9 G 5/36 2 0 0

G 0 9 G 5/37 1 1 0

G 0 9 G 5/373

G 0 9 G 5/377 1 1 0

【手続補正書】

30

【提出日】令和 5 年 9 月 19 日(2023.9.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

上記目的を達成するため、本発明に係る表示制御装置は、

対象者の現在の位置が予め設定された前記対象者の行動範囲内外のいずれかであるかに
関する第 1 条件が成立しているか否かを判定する第 1 判定手段と、
前記第 1 判定手段による判定結果に基づいて、前記対象者に携帯された表示装置による表示
態様を制御する制御手段と、を備える。

40

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

対象者の現在の位置が予め設定された前記対象者の行動範囲内外のいずれかであるかに

50

関する第 1 条件が成立しているか否かを判定する第 1 判定手段と、

前記第 1 判定手段による判定結果に基づいて、前記対象者に携帯された表示装置による表示態様を制御する制御手段と、を備える、

表示制御装置。

【請求項 2】

前記第 1 条件とは異なる、前記対象者の現在の位置が予め設定されたタイムゾーンの内外のいずれかであるかに関する条件を含む第 2 条件が成立しているか否かを判定する第 2 判定手段を備え、

前記制御手段は、前記第 1 判定手段及び前記第 2 判定手段による判定結果に基づいて、前記対象者に携帯された表示装置による表示態様を制御する、

10

請求項 1 に記載の表示制御装置。

【請求項 3】

前記第 2 条件は、前記対象者の運動状態に関する条件を含む、

請求項 2 に記載の表示制御装置。

【請求項 4】

前記表示装置に表示される情報として、現在時刻に関する時刻情報を少なくとも含み、

前記制御手段は、

前記第 1 条件が成立しているときは、前記第 1 条件が成立していないときよりも前記時刻情報の視認性が高くなるように、前記表示態様を制御する、

請求項 1 に記載の表示制御装置。

20

【請求項 5】

前記時刻情報は、少なくとも時計の針を含む表示の情報であり、

前記制御手段は、

前記第 1 条件が成立しているときは、前記第 1 条件が成立していないときよりも前記時計の針の表示面積が大きくなるように、前記表示態様を制御する、

請求項 4 に記載の表示制御装置。

【請求項 6】

前記表示装置に表示される情報として、現在時刻に関する時刻情報を少なくとも含み、

前記制御手段は、

前記対象者の運動状態に関する前記第 2 条件が成立しているときは、前記対象者の運動状態に関する前記第 2 条件が成立していないときよりも前記時刻情報の視認性が低くなるように、前記表示態様を制御する、

30

請求項 3 に記載の表示制御装置。

【請求項 7】

前記表示装置に表示される情報として、前記対象者に関する対象者情報を少なくとも含み、

前記制御手段は、

前記対象者の運動状態に関する前記第 2 条件が成立しているときは、前記対象者の運動状態に関する前記第 2 条件が成立していないときよりも前記対象者情報の視認性が高くなるように前記表示態様を制御する、

40

請求項 3 に記載の表示制御装置。

【請求項 8】

前記制御手段は、

前記第 1 条件が成立し、かつ、前記第 2 条件が成立しているときの前記表示態様と、前記第 1 条件が成立し、かつ、前記第 2 条件が成立していないときの前記表示態様との組合せと、前記第 1 条件が成立しておらず、かつ、前記第 2 条件が成立しているときの前記表示態様と、前記第 1 条件が成立しておらず、かつ、前記第 2 条件が成立していないときの前記表示態様との組合せとを互いに異ならせるように、前記表示態様を制御する、

請求項 3 に記載の表示制御装置。

【請求項 9】

50

前記制御手段は、

前記第 2 条件が成立している状態で、前記第 1 条件が成立している状態と前記第 1 条件が成立していない状態との間で切り替わった場合に、前記表示装置による前記表示態様を、前記第 1 条件が切り替わる前の状態に保持するように制御する、

請求項 3 に記載の表示制御装置。

【請求項 10】

前記対象者の運動状態に関する前記第 2 条件が成立している状態では、前記第 1 判定手段による前記第 1 条件が成立しているか否かの判定を制限する、

請求項 3 に記載の表示制御装置。

【請求項 11】

前記第 1 条件が成立しているか否かを前記第 1 判定手段が判定するためのトリガーと、前記第 2 条件が成立しているか否かを前記第 2 判定手段が判定するためのトリガーと、が同時に発生した場合に、

前記第 2 判定手段は、前記第 2 条件が成立しているかの判定を実行せず、

前記第 1 判定手段は、前記第 1 条件が成立しているか否かの判定を実行する、

請求項 3 に記載の表示制御装置。

【請求項 12】

前記制御手段は、

前記表示装置における表示を制御するための表示制御として、ある情報を表示させる第 1 表示制御と、前記ある情報を表示させない第 2 表示制御とを選択的に実行可能であり、

前記第 2 表示制御の実行中に、前記表示態様としての新たな表示態様を選択していた場合において、前記第 2 表示制御から前記第 1 表示制御に前記表示制御を切り替えたときに、前記ある情報を前記新たな表示態様により前記表示装置に表示させる、

請求項 1 に記載の表示制御装置。

【請求項 13】

請求項 1 に記載の表示制御装置及び表示装置を備える電子時計。

【請求項 14】

対象者の現在の位置が予め設定された前記対象者の行動範囲内外のいずれかであるかに関する第 1 条件が成立しているか否かを判定し、

前記第 1 条件が成立しているか否かの判定結果に基づいて、前記対象者に携帯された表示装置による表示態様を制御する、

表示制御装置による表示制御方法。

【請求項 15】

コンピュータに、

対象者の現在の位置が予め設定された前記対象者の行動範囲内外のいずれかであるかに関する第 1 条件が成立しているか否かを判定させる機能と、

前記第 1 条件が成立しているか否かの判定結果に基づいて、前記対象者に携帯された表示装置による表示態様を制御させる機能と、

を実現させるプログラム。

10

20

30

40

50